



よつば

ふだんのくらしをあわせに

ボランティア
講座

「食と見守りの集い」開催

地域で「食と見守り」活動に関わっている方や事業所など多くの皆さんに参加していただきました。シニア編ではシニア食堂代表木村涼司さんから、配食弁当の取り組み実践から見守り活動に大切なことについて、子ども編では町保健師から、地域みんなで子どもを育むまちづくりについて話をしていただきました。食を通じた地域の支え合いの輪の広がりに期待がもてる集いになりました。



おやG'sキッチン手作り豆腐ドーナツとこだわりアイスコーヒー



学生ボランティア団体「コウノトリ」のアイスブレイクで会場は大盛り上がり！



参加者の声

- ・相手を不安にさせない関わりは、認知症の方に限らずどんな方にも同じように大事にしたい。
- ・高校生が頑張っているのがよかった。町で会ったら声をかけてみようと思う。
- ・サロンの情報や地域のことなど知る機会になった。交流会があればまた参加したい。



赤い羽根共同募金が 始まりました！

運動期間

10月1日

12月31日



赤い羽根共同募金は地域のさまざまな福祉事業や民間の福祉団体の貴重な財源として使用されます。高齢者が安心してらせる地域づくりや、生きがい・健康づくり、子育て支援のほか、大規模な災害が起こった際に被災された人々とボランティアをつなぐ災害ボランティアセンターの設置運営支援等に役立てられます。

目標額 **3,088,000円**

高齢者のための事業に 250,000円

- ・町老人クラブ連合会助成
- ・阿賀町暮らしネット活動助成
- ・おやG'sキッチン活動助成

児童のための事業に 395,000円

- ・わんぱくキッズサロン
- ・ブックスタート
- ・子育て応援事業（新規）

地域福祉のための事業に 1,560,000円

- ・社協だより「よつば」発行
- ・花いっぱい運動
- ・健幸福祉フェスティバルの開催
- ・町ボランティアセンター運営
- ・地域福祉活動計画推進事業

障がい者のための事業に 240,000円

- ・町手をつなぐ育成会活動助成
- ・町身体障害者福祉協会活動助成
- ・身体障害者タクシー券利用助成

県内全域の福祉事業のために 643,000円

- ・民間福祉施設や広域で活動する団体への助成
- ・広域での災害活動支援など

なぜ目標額があるの？



赤い羽根共同募金は、地域の福祉を応援するために、あらかじめ計画を立て、目標額を設定し皆様にご協力をお願いする「計画募金」です。その計画に必要な額を目標額として設定し、募金活動を行います。

募金の方法

戸別募金

各世帯の配布した募金封筒で協力を呼びかける募金

法人募金

町内の企業・事業所に呼びかけ、社会貢献などの一環としてご協力いただく募金

職域募金

職場内で活動にご協力いただく募金

学校募金

町内の保育園、小中学校、高校で福祉教育の一環として活動に参加いただく募金

その他の募金

町内の協力店への募金箱設置や寄付金付き自動販売機やイベントでご協力いただく募金



令和6年度 阿賀町社会福祉協議会会費 最終報告

会費総額 **1,429,884円**

いただいた会費は、ふれあいいきいきサロン事業やみんなでささエール事業など、地域福祉活動をすすめる大切な財源として活用させていただきます。

[追加] 特別会費
谷花産業(株)



阿賀町健康づくりキャラクター
阿賀ゲンキくん

あがまち

社協キャラクター
アエール



健幸・福祉フェスティバル

日時 令和6年**11月2日**(土・祝)
9:00~13:00(受付9:00~11:30)
フリーマーケットは14:00まで開催しています

会場 総合福祉センターやまぶきの里
申し込み:10月15日から10月30日まで

健康づくり講演会

- 1部 健康講話「いつまでもおいしい生活」
10:00~ 講師:新潟県歯科保健協会 歯科衛生士
- 2部 地域活動実践報告
11:00~ 「フレイル予防食事づくり 栄養満点
地域弁当! シニア食堂の実践」
- ※講演会に参加される方は事前にお申し込みが必要です。

健康エリア

- ・脳年齢測定
 - ・骨密度測定
 - ・血管年齢測定
 - ・咀嚼力判定
- 相談・体験コーナーがあります。

あがまちフリーマーケット

赤い羽根共同募金活動の一環として、家庭や職場で使わない品物を提供して頂き、販売します。売上金は、赤い羽根共同募金に寄付し、民間福祉団体の活動支援や災害復旧活動等を支援するために使われます。

たんぽぽ手づくり工房

地域活動支援センターたんぽぽさんの手づくりシフォンケーキや工芸品の販売をします。

フードドライブ

ご家庭にある余っている食品をご寄付ください。その食品をフードバンクあが等の支援団体が、生活に困っている方に寄付する運動です。

シニア弁当 限定40食

管理栄養士監修、シニア食堂の手作りお弁当の配布があります。
※講演会に参加される方が対象です。



【講演会申込み・問い合わせ】

阿賀町役場 こども健康推進課 ☎92-5762
阿賀町社会福祉協議会 ☎92-3088

【主催】阿賀町・社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会



赤い羽根共同募金

不用品提供のおねがい

ご家庭で不用になった品物を提供ください。家庭で使っていない品物を集めています。あがまちフリーマーケットで活用します。

募集品目

新品、未使用品に限ります

※受領出来ない品物

(酒類、賞味期限切れ物品、危険物、書籍、生鮮食品)



フードドライブ

ご家庭に眠っている食品はありませんか?

ご家庭で余っている食品を集め「フードバンクあが」等の支援団体が生活に困っている方へ届けます。

集めている食品

常温保存可能な食品、未開封の食品、賞味期限がまだある食品

●お米・お餅 ●缶詰・瓶詰 ●乾麺・海苔

●お菓子・飲料 ●レトルト食品

●インスタント食品 ●調味料・食用油 など

お中元・お歳暮贈答品などのご寄付も大歓迎

■受付期間

10月15日(火)から10月31日(木)まで
土日・祝日を除く 9:00~17:00

■受付場所

阿賀町総合福祉保健センター「やまぶきの里」
阿賀町町社会福祉協議会三川支所(三川保健センター)

ボランティア掲示板

24時間テレビ47チャリティ募金 皆様のご協力ありがとうございました。



阿賀町では、
56,850円の募金が集まりました！

8月31日に道の駅阿賀の里を会場に、24時間テレビチャリティ街頭募金を行いました。学生ボランティア団体の皆さんが暑さに負けず元気よく募金協力を呼び掛け、たくさんの方が足をとめ募金をしてくださいました。

学生ボランティアが町内で活躍中！



エコキャップ分別 搬送補助の ボランティア

集めたエコキャップの分別作業をし、フードバンクあがにご協力いただき搬送する準備をしています！



農作業 ボランティア

地域のボランティアさん（畑の師匠！）とともに、草おしりや農作物の収穫のお手伝いをしています！



子ども食堂 ボランティア

毎週金曜日の夕方開かれる「久太郎子ども食堂」にて、補助スタッフとして、親子と交流しながら活動しています！

エコキャップ搬送ボランティア・事業所を募集中！

現在、阿賀町で集められたエコキャップは、三条市内のリサイクルメーカーに搬送しています。そこで再資源化された売却益をNPO法人世界の子どもにフクチンを日本委員会（JCV）に寄付されています。

認定NPO法人JCV活動協力企業でもある北興商事㈱さんへの搬送にご協力頂けるボランティア・事業所を募集します。

【連絡先】阿賀町社会福祉協議会 電話92-3088



地域座談会(しゃべり場)×阿賀黎明高校1年福祉体験

高校生が企画したアイスブレイク（ゲームやレクリエーション）で和らいだ雰囲気の中、「食と見守り」をテーマに座談会を行いました。

ふだんの食を通じたつながりや、「これから地域でこんな活動があったらいいな」を地域の方と高校生と一緒に話し合いました。新たな地域活動への動き出しにつながる座談会になりました。



津川 1区・2区

まだサロンがない地域ですが、今後集まりたいと声があがりました。



上川 九島区 サロン「おらいの茶の間」

サロンをもっと盛り上げたいと機運が高まりました。



三川 谷沢区

サロンは休止中ですが、これを機に集いが再スタートするかもしれません。

ふれあいいきいきサロン

ふれあいいきいきサロンは、地域の皆さんが身近な場所で気軽に集まる「集いの場」です。おしゃべりしたり体操やレクリエーションを行ったり、地域によって様々な活動を行っています。

新しく立ち上がったサロンを紹介します！

東岐区 よつばサロン

かみかわ児童クラブと交流をきっかけに新しく立ち上がりました。サロンができ、月1回みんなで顔を合わせる機会ができました。



倉ノ平区 サロンうさがくら

倉ノ平区にある古民家「うさがくら」で月1回集います。講話を聞いたり創作活動を楽しむ予定です。となりの八木山区の方も一緒に交流していきます。

児童クラブ つながる はな＊はな プロジェクト

昨年の秋に児童クラブと地域の方が一緒に植えた、パンジー・ビオラの花をひとつひとつ丁寧に押し花にし、たくさんのしおりやメッセージカードを作成しました。
作った作品を地域で暮らす配食サービスの利用者にプレゼントしました。



しおり作り



お弁当配達体験



絵本でふれあい ブックスタート事業

阿賀町社会福祉協議会では、10ヶ月の赤ちゃんに絵本を1冊プレゼントする「ブックスタート事業」を行っています。

絵本をとおして赤ちゃんの成長に関わる人々が心を通い合わせ、赤ちゃんの健やかな成長を地域で応援していただけることが私たちの願いです。



しんたろう
渡部 晋太郎くん



ゆら
鈴木 佑徠くん



るいな
谷川 月柳ちゃん



ほのか
松島 帆耶ちゃん



かお
宮澤 花緒ちゃん



すい
皆川 翠ちゃん

この事業は赤い羽根共同募金を活用して実施しています



この広報紙は、赤い羽根共同募金助成金で発行しています。